

調査・研修等計画届出書

令和元年7月10日

瀬戸市議会議長 長江秀幸様

議員名伊藤 賢二



政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和元年7月26日(金) 泊 日)	
調査先・研修名	文教と公共の施設フェア	
会場名(会場所在地)	東京ビックサイト	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	文化財の老朽化や地震などの自然災害により、文化財を継承する新たなソリューション技術の導入が必要とされています。歴史的遺産を次世代に継承する技術を調査・研修する	
議長名の依頼	不要	依頼先(名称)
同行者名	無し	

※行程表を添付してください。

調査・研修等報告書

令和 元年 7 月 29 日

瀬戸市議会議長長江 秀幸 様

議員名伊藤 賢二 

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和元年7月26日から 月 日まで（泊 日）
調査先・研修名	文教と公共の施設フェア
会場名（会場所在地）	東京ビックサイト
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	学校施設設備のこれから 学校施設における防災・減災対策について
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
<p>学校施設は、児童生徒などが一日の大半を過ごす活動の場であり、児童生徒の生きる力を育むための重要な意義を持っています。耐震化のほか、太陽光発電の導入を始めとするエコ改修や地域のものを利用、バリアフリー化、アスベスト対策、老朽化への対応、特別支援学校の教室不足の改修、学校統合への対応、廃校や余裕教室の有効活用などの取り組みが益々重要になってきた感がしました。</p> <p>P F I を活用した学校施設の整備も検討課題です。</p> <p>学校施設は、地震、台風、豪雨等の災害発生時においては、児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所になっています。近年発生した大規模地震等においても避難場所として利用され、地域の防災拠点として評価される一方で、学校施設の避難所として必要な防災機能について課題が指摘されている。</p>	

調査先（主な質疑・応答内容） / 研修（受講後の感想）

学校施設整備にあわせた防災機能の強化を図る必要を強く感じました。

調査・研修の成果・考察

（瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）

無人接客用タブレットと離れた場所にいる説明員をネットワークで結び、遠隔での対応が可能 瀬戸蔵・パルティセと等での外国人対応が可能ではないか。